

# ようそろ



特定医療法人 財団五省会

西能病院

整形外科センター 西能クリニック

西能みなみ病院

介護老人保健施設 みどり苑

発行人 理事長 西能 淳

vol.189

2014  
夏

## 夢を力に

地球の裏側ブラジルで熱戦続くFIFAワールドカップ2014。本号が刷り上がる頃にはベスト8が出揃っているだろうが、はたして日本代表は「夢」を成就させ、ピッチに立っているか。あるいは失意の中、「夢の続き」が幕を開けているか。

世界人口の半分、約30億人がテレビ観戦する世界最大のスポーツの祭典。日本の初戦コートジボワール戦の視聴率は50%だったというから、日本のサッカー文化もいよいよ世界標準となった。全国各所でパブリックビューイング、大型モニターでの街頭観戦が催され、このときばかりは右も左も肩を並べてサムライブルーに声援を送る。

初めてW杯を観たのは1986年、中学一年生だった。アナログの中継技術がお粗末で、遠くメキシコから届く実況の音声聞き取れず、テレビのスピーカーに耳をつけて観戦していた。ほどなくマラドーナの雄姿が大きく映し出された「日本にW杯誘致を！」というポスターが街頭に張り出された。父に、日本でW杯が開かれるかもしれない、と伝えたら、一笑に付された。大学進学で上京し、ヴェルディ×マリノスのリーグ開幕戦は会場整理のアルバイトとして国立競技場にいた。割り当ての場所からピッチが見通せず、歓声をたよりに気分を昂ぶらせるしかなかった。それから10年後、本当に日本にW杯がやってくることになる。

今大会の日本代表のキャッチコピー「夢を力に」。繁華街再興のシンボルである「ランドプラザ」に集う人々の高揚を前に、数十年來の日本サッカーの躍進に思いを馳せると、熱き感慨に包まれる。

夢を見ないと、何も変えられない。今の日本には批評や予測があふれているが、つまるところは、人々の夢が未来をつくり、社会をつくるのだ。そんな勇気をもらいながら、この祭典を見届けたい。

特定医療法人財団五省会

理事長 西能 淳

Q. 久しぶりに集まった  
お互いの印象は？

昔からみんな  
全然変わらないですよ。

(西高先生の)  
このしゃべり方とかね。  
江戸っ子な感じが(笑)

山田先生とは出身地も近い。  
良い意味で3人とも難しく  
ないんだよ。

ケチなこと言わないし、  
とても付き合いやすい(笑)。



おもいでアルバム



左から辻先生、山田医師  
「辻先生に声を掛けてもらったことは、大変名誉なことでした。迷わず富山医科薬科大学にきました」



左から伊藤先生、増田医師  
「伊藤先生は、とても優しく真面目な方でしたよ」



左から高久先生、遠藤先生、西高医師  
「僕は草野球チームでは、不動の4番バッター。年齢順だからずっと変わらないの(笑)」

MEMO 初代主任教授

富山医科薬科大学の新設時には、整形外科に辻陽雄先生、脳外科に高久昇先生、麻酔科に伊藤祐輔先生が、初代主任教授として就任されました。山田医師、西高医師、増田医師にとって師匠のような存在の先生方です。

特集  
1

五省会 三院長鼎談

一つ屋根の下で支えあう医療

他県出身の3人の先生方が出会うきっかけとなったのは、36年前の富山医科薬科大学の新設です。初代主任教授のスタッフとして富山に来られました。今年4月に西高医師が西能みなみ病院病院長・みどり苑施設長に就任されたことで、再び富山の地に3人の先生方が集うこととなりました。富山県民のために熱い想いを注いできた先生方の鼎談をお楽しみください。



整形外科センター  
西能クリニック院長  
やまだ ひとし  
**山田 均** 医師

西能病院 病院長  
ますだ あきら  
**増田 明** 医師

西能みなみ病院 病院長  
みどり苑 施設長  
にしじま みちはる  
**西高 美知春** 医師

**山田** 何かあったら先輩に手術を交替  
教える立場から思っ「よい医者」とは  
—現在、先生方は教える立場にいらっしゃるわけですが、若い世代に教える大変さなどは感じ  
てらっしゃいますか。  
**増田** ちゃんと教えられているのかな  
(笑)。世代によって教えるスタイルを  
変えるつもりはなく、基本をしっかり  
と伝えていきたい。  
**西高** 外科の教え方はすごく難しい。  
得意不得意もある中で手術をやらせな  
ければいけないし、間違いが起らない  
ようにしなければいけない。

気絶してしまったり(笑)  
**増田** いまだに(山田医師の師匠であ  
る)辻陽雄先生の前にいくと、当時指  
導を受けていた人たちは緊張で萎縮し  
ちゃう。もう60歳近くの先生たちなの  
に(笑)。  
**山田** 手術記録もその日のうちにしっ  
かり書いて提出して、翌朝は教授の厳  
しいチェックが入りました。治療した  
患部の絵図も下手だったら書き直して  
した。教授が一つ一つきちんと目を通  
すということは、すごく大変なことな  
んです。おかげで、辻先生のもとで学  
んだ人は、医者になってからもカルテ  
を綺麗に記録し、しっかり保存する  
というのが習慣になっています。最初  
しっかりと教えこまれることが大事だ  
と思います。

科の初代主任教授に就かれた高久先生  
が46歳、遠藤俊郎先生(現富山大学  
長)が助教授で33歳。当時の私は講師  
で31歳と今では考えられないくらい若  
いチーム。指導方法や人間関係を一か  
ら作り上げていく状況だったから仲間  
意識も強く、教授陣も含め教室を越え  
てとても仲が良かったよ。  
**増田** 夢がありましたね。古いしがら  
みもないし。  
**山田** 教授も今までの概念を全部覆し  
て、自分の新しい教室を作っていたこ  
うという想いが強かった。その分厳し  
かった。理論的にきっちりたたきこま  
れたから、心身ともにとてもエネル  
ギーをつかいました。  
**西高** 怒られているのを端で見てい  
るのはいいけれど、怒られている人た  
ちは大変だったよね。あまりの厳しさに

してももらえるような状態で一人前とは  
いえな。助けてくれる先輩がいない  
手術を経験し、初めて次の段階にのぼ  
る。さらにその次の段階は、後輩を見  
守る立場で無事に手術を終えること。  
**西高** 医者が患者さんを診たり、手術  
をするのは職人的な部分。でも外来は  
文化的な要素がある。論文を書いたり  
実験をやったりする時は科学者の部分。  
その辺を矛盾なく統一しないと良い医  
者とはいえないんじゃないかな。  
—五省会での先生方の今後の想いをお聞かせく  
ださい。  
**西高** 着任して2ヶ月が過ぎたけど、  
看取りの医学はすごく難しいと感じて  
いる。でも、30年以上も前からお互い  
を知っていて、心が通じ合っている関  
係であるのはとても心強いこと。

新設大学で培った医者としての基本  
—富山医科薬科大学の新設は、富山県や先生方  
にとってどのようなものだったのでしょうか。  
**増田** 医師(以下、増田) 富山県の医療の  
レベルは、この30年間で確実に上がっ  
たと思います。  
当時、私の分野でいえば麻酔科の専  
門医がいる病院は少なかった。けれど  
も、富山医科薬科大学に麻酔科ができ  
たことがきっかけとなって、専門医を  
おく病院が増えました。安全な医療の  
確立につながったと思います。  
**山田** 医師(以下、山田) 医療のレベルが  
上がったと同時に、文化面でも効果  
があったのではないかと思います。全  
国から様々な人が集まってきました  
し、今でもそのまま富山に残っている  
人は多いです。  
**西高** 医師(以下、西高) 新設当時、脳外

プロフィール  
**増田 明** (ますだ あきら)  
昭和28年 群馬生まれ  
昭和54年 新潟大学医学部卒業  
昭和54年 富山医科薬科大学附属病院 麻酔科助手  
昭和60年 同 麻酔科講師  
平成7年 富山医科薬科大学医学部  
麻酔科学助教授  
平成13年 医療法人西能病院 副病院長  
平成21年 医療法人西能病院 病院長  
**山田 均** (やまだ ひとし)  
昭和22年 東京生まれ  
昭和48年 千葉大学医学部卒業  
昭和53年 富山医科薬科大学整形外科助手  
昭和60年 同 講師  
平成3年 高岡市民病院 整形外科部長  
平成13年 日本体育協会スポーツドクター表彰  
平成14年 日本体力医学会北陸地方会会長  
平成18年 高岡市民病院 副院長  
平成24年 整形外科センター 西能クリニック院長

**西高 美知春** (にしじま みちはる)  
昭和23年 東京生まれ  
昭和49年 東北大学医学部卒業  
昭和51年 ベルツ賞受賞  
昭和56年 富山医科薬科大学 脳外科講師  
済生会富山病院、同高岡病院、  
社会保険高岡病院にて勤務  
平成5年 日本脳卒中の外科学会賞 /  
第一回鈴木二郎賞受賞  
平成12年 青森県立中央病院 脳外科部長  
平成19年 同 副院長  
平成20年 同脳神経センター長兼務  
平成26年 西能みなみ病院病院長・みどり苑施設長

増田 「一つ屋根の下」という意味の  
ドイツ語「Einem Dach」を昔から大  
事にしていきます。整形外科とか麻酔  
科とか区別するのではなく、広く一  
つ屋根の下で各施設が特徴をもって、  
お互いをきちんと理解して運営をし  
ていきたい。  
**山田** 3人がまとまるのが強味だと  
思いながらも、医師の我々は、目の前  
にいる患者さん一人一人と真剣に向き  
合っていく毎日を積み重ねていくこと  
が大切です。

科の初代主任教授に就かれた高久先生  
が46歳、遠藤俊郎先生(現富山大学  
長)が助教授で33歳。当時の私は講師  
で31歳と今では考えられないくらい若  
いチーム。指導方法や人間関係を一か  
ら作り上げていく状況だったから仲間  
意識も強く、教授陣も含め教室を越え  
てとても仲が良かったよ。  
**増田** 夢がありましたね。古いしがら  
みもないし。  
**山田** 教授も今までの概念を全部覆し  
て、自分の新しい教室を作っていたこ  
うという想いが強かった。その分厳し  
かった。理論的にきっちりたたきこま  
れたから、心身ともにとてもエネル  
ギーをつかいました。  
**西高** 怒られているのを端で見てい  
るのはいいけれど、怒られている人た  
ちは大変だったよね。あまりの厳しさに

してももらえるような状態で一人前とは  
いえな。助けてくれる先輩がいない  
手術を経験し、初めて次の段階にのぼ  
る。さらにその次の段階は、後輩を見  
守る立場で無事に手術を終えること。  
**西高** 医者が患者さんを診たり、手術  
をするのは職人的な部分。でも外来は  
文化的な要素がある。論文を書いたり  
実験をやったりする時は科学者の部分。  
その辺を矛盾なく統一しないと良い医  
者とはいえないんじゃないかな。  
—五省会での先生方の今後の想いをお聞かせく  
ださい。  
**西高** 着任して2ヶ月が過ぎたけど、  
看取りの医学はすごく難しいと感じて  
いる。でも、30年以上も前からお互い  
を知っていて、心が通じ合っている関  
係であるのはとても心強いこと。

科の初代主任教授に就かれた高久先生  
が46歳、遠藤俊郎先生(現富山大学  
長)が助教授で33歳。当時の私は講師  
で31歳と今では考えられないくらい若  
いチーム。指導方法や人間関係を一か  
ら作り上げていく状況だったから仲間  
意識も強く、教授陣も含め教室を越え  
てとても仲が良かったよ。  
**増田** 夢がありましたね。古いしがら  
みもないし。  
**山田** 教授も今までの概念を全部覆し  
て、自分の新しい教室を作っていたこ  
うという想いが強かった。その分厳し  
かった。理論的にきっちりたたきこま  
れたから、心身ともにとてもエネル  
ギーをつかいました。  
**西高** 怒られているのを端で見てい  
るのはいいけれど、怒られている人た  
ちは大変だったよね。あまりの厳しさに

科の初代主任教授に就かれた高久先生  
が46歳、遠藤俊郎先生(現富山大学  
長)が助教授で33歳。当時の私は講師  
で31歳と今では考えられないくらい若  
いチーム。指導方法や人間関係を一か  
ら作り上げていく状況だったから仲間  
意識も強く、教授陣も含め教室を越え  
てとても仲が良かったよ。  
**増田** 夢がありましたね。古いしがら  
みもないし。  
**山田** 教授も今までの概念を全部覆し  
て、自分の新しい教室を作っていたこ  
うという想いが強かった。その分厳し  
かった。理論的にきっちりたたきこま  
れたから、心身ともにとてもエネル  
ギーをつかいました。  
**西高** 怒られているのを端で見てい  
るのはいいけれど、怒られている人た  
ちは大変だったよね。あまりの厳しさに

科の初代主任教授に就かれた高久先生  
が46歳、遠藤俊郎先生(現富山大学  
長)が助教授で33歳。当時の私は講師  
で31歳と今では考えられないくらい若  
いチーム。指導方法や人間関係を一か  
ら作り上げていく状況だったから仲間  
意識も強く、教授陣も含め教室を越え  
てとても仲が良かったよ。  
**増田** 夢がありましたね。古いしがら  
みもないし。  
**山田** 教授も今までの概念を全部覆し  
て、自分の新しい教室を作っていたこ  
うという想いが強かった。その分厳し  
かった。理論的にきっちりたたきこま  
れたから、心身ともにとてもエネル  
ギーをつかいました。  
**西高** 怒られているのを端で見てい  
るのはいいけれど、怒られている人た  
ちは大変だったよね。あまりの厳しさに

科の初代主任教授に就かれた高久先生  
が46歳、遠藤俊郎先生(現富山大学  
長)が助教授で33歳。当時の私は講師  
で31歳と今では考えられないくらい若  
いチーム。指導方法や人間関係を一か  
ら作り上げていく状況だったから仲間  
意識も強く、教授陣も含め教室を越え  
てとても仲が良かったよ。  
**増田** 夢がありましたね。古いしがら  
みもないし。  
**山田** 教授も今までの概念を全部覆し  
て、自分の新しい教室を作っていたこ  
うという想いが強かった。その分厳し  
かった。理論的にきっちりたたきこま  
れたから、心身ともにとてもエネル  
ギーをつかいました。  
**西高** 怒られているのを端で見てい  
るのはいいけれど、怒られている人た  
ちは大変だったよね。あまりの厳しさに

## 特集2

# 骨粗しょう症性骨折の治療法「BKP手術」 予防をしながら負担の小さい手術を

西能病院では「患者さんにやさしい手術」の実践に努めておりますが、その一つに「BKP（経皮的後彎矯正術）」（以下、BKP）という治療法があります。今回は、BKPとはどのような手術なのかをご紹介します。



### ●こんな症状の人が受ける手術です

高齢になるにつれ、骨密度が低下して骨折しやすくなる「骨粗しょう症」を発症する人が増えてきます。それが原因となり、脊椎（背骨）が押しつぶされるように変形してしまいう骨折を「脊椎圧迫骨折」といいます。骨がもろくなっているため、転倒での骨折だけでなく、畑仕事や雪かきなどの作業でも骨折をしてしまうことがあります。

治療はギブスやコルセットを装着し、安静にして骨が固まるのを待つ保存治療が基本ですが、痛みが続く場合には手術を検討します。その一つとしてあげられるのが「BKP」です。

### ●BKP手術の流れ

潰れた部分にバルーン（風船）を入れて変形を矯正し、骨セメントを注入して骨折を治す手術です。



### ●患者さんの負担が小さい手術です

ベッドにうつぶせに寝た状態で背中を2カ所（5㎝）切開して行う手術で、20分程度の短い時間でできます。傷も小さく、出血もほとんどないため、患者さんの負担が小さくて済みます。また、早期に痛みが軽減するので、日常生活の自立度が改善し、生活の質の向上も期待できます。

### ●手術効果を高めるために

BKP手術により、腰痛の軽減や歩行能力を改善することはできますが、術後充填した骨セメントの硬さに、骨粗しょう症でもろくなっている周りの骨が負けてしまう症例があります。先般の学会では、修復した部分が再びつぶれてしまう矯正損失やその対策について報告しました。

今年4月開催

### 第43回日本脊椎骨髄病学会学術集会

当院の青木雅人医師、信清正典医師、西能健医師、富山大学整形外科川口善治医師のチームが「骨粗しょう症性椎体骨折に対するBKPの治療成績—椎体模倣率の術後矯正損失について—」の発表を行いました。

## 積極的な骨粗しょう症予防と治療が大切！

- 生活習慣を整えること
  - 定期的に骨密度検査を受けること
- をお勧めします。

脊椎圧迫骨折にならないために、



この先生に聞きました！



西能病院 整形外科  
診療部長 信清正典 医師(左)  
整形外科部長 青木雅人 医師(右)

### おすすめPoint!

オレンジにはビタミンCが豊富に含まれているので、風邪予防や美容効果によいとされています！のどごしも良く、食欲が低下しがちなこれからの季節にぴったりですよ

私が作りました!!



西能病院 診療技術部 栄養科  
米原恭子 科長

## オレンジプリン



【カラメル】 グラニュー糖……80g オレンジジュース……50g	【プリン液】 卵 (M) ……4個 グラニュー糖……50g 牛乳………350g 生クリーム……100g オレンジジュース……50g	【ゼリー】 グレープフルーツ……お好みの量 オレンジ………お好みの量 ゼラチン………2g 水………80g グラニュー糖……10g レモン汁………2g
--	--	--

- カラメルソースを作る。グラニュー糖を小鍋に入れ、ジュースの一部（大さじ1程度）を加えて加熱。縁から色づいてくるので鍋を回し均一に。残りのジュースを加えて容器に適量ずつ入れておく。
- プリン液を作る。鍋に牛乳とグラニュー糖を入れ、混ぜながら沸騰直前まで沸かし、グラニュー糖を溶かす。
- 2を冷ます。
- ボウルに卵を入れときほぐしたら、3・生クリーム・オレンジジュースを加えて混ぜ合わせる。一度こしてから、カラメルを敷いた容器(1)に注ぎ、ラップ等で容器を覆う。
- 蒸し器に入れ、強火で2分、弱火で10分蒸す。
- あら熱が取れたら、冷蔵庫でよく冷やす。
- ゼリーを作る。グレープフルーツ、オレンジは皮をむき、房から出しておく。水の一部（大さじ2程度）にゼラチンを入れ、ふやかす。
- 鍋に残りの水、グラニュー糖を合わせ加熱し、煮沸かし火を止めてレモン汁を加える。ふやかしたゼラチンを入れ混ぜ合わせ、果肉も加える。冷やし固まってきたらプリンにのせる。



甘さ控えめでとても美味しい!!  
お薬にも合いそうな大人な味わいですね!

西能クリニック 看護部  
多賀 誠一 科長

### 対談

西能理事長と編集担当の明石代表による対談の第2弾をお届けします。今回は、医療機関は患者さんや地域の方々とのような関係性であるべきかを考えていきたいと思っております。

## 医療機関と地域との関係性

西能 淳 × 明石 あおい

### 医師との向き合い方とは、自己診断が持つ危険性

明石 現代の私たちは、自由に病院へアクセスできますが、昔は家から一番近い医療機関に通う人が多かったようですね。医師を選ぶという感覚は、あまりなかったと思うのですが。

西能 病気になるたらず診てくれる医師は、いわゆるかかりつけ医。地域に責任を持ち、地域の信頼を得ていた。地域の先生の役割が、今、見直されようとしています。在宅医や総合診療医といわれています。

明石 自分の病気が重いかどうかや、治療への向き合い方などは、その段階で判断していただくといいですね。最近では、患者さんがインターネットで病状を調べて、診察時に専門の医師に自己診断や見解を述べるという話も聞きます。

西能 インフォームド・コンセント\*という言葉、ご存知ですかね。直訳すると説明と同意。今では医療現場の常識となりましたが、元はアメリカで医療訴訟対策として登場した言葉だったんです。患者が自分で決定したんだから医療側に責任はないという。自分自身のことであっても、医療ほど選択が難しいものはありません。行き過ぎた自己決定権が反動となって、医療現場に危険性や恐れが表れ始めているのだと思います。

情報規制にみる日本の医療のしくみ

明石 「行き過ぎた自己決定権」というのは興味深いですね。最近では、情報公開は正義という風潮があるようですが、医療には広告規制をはじめ情報規制ルールもあるそうですね。

西能 日本の保険診療は公定価格で運営されており、どの医師にかかっても同じ値段です。でも、どの医師も同じ技術量と同じ

品質の医療を提供できるということが実際にあるでしょうか。

明石 名医を紹介する雑誌やテレビが大人気のご時世ですが、西能 名医でも免許取り立ての新米医師でも同じ価格であることには理由があります。国策としての医療制度である以上、どんな患者さん、どんな病状にも平等かつ一定以上の質を提供しなければなりません。自由市場の論議を医療に持ち込むと、人気の医師に患者が殺到し、そうでないところには症例が集まらな。早晩、人気の医師は多忙で限界に達し、他方では技術や品質がいつまでも向上しないという事態が生じます。また、低い品質のものはいずれ淘汰されると考えた場合、医療の値段はかえって高くなります。つまり、安くてよい医療を提供するために、日本の医療には情報規制がかけられているということなんです。

医療を育む意識の重要性

明石 とはいえ、自分の生命に関することなので、少しでもよい技術やサービスを求めたいと思うのも人情です。

西能 重篤な病気で退職することになった職員が、涙ながらに話してくれたことがあります。先代（二代理事長西能健氏）に「とにかく医師を信じなさい」と常々励まされたこと。この言葉を、「信頼できる医師を徹底して探さない」と解釈するが、「自分の身体を預けている先生に心を委ねなさい」と解釈するのが、それはご自身の選択になるのでしょうか。

明石 あっこの先生、こっこの先生と、選んばかりでなく、自分たちが地域の一人として医療を育む意識が大切なのですね。

西能 誰しも、生きることへの強い想いや、自分の信じきれぬ医師を求める気持ちがあります。だからこそみんな、これからはますます限られてくるであろう医療や社会の公益性を、上手に使うていく意識も必要だと思えます。

明石 個人として健康を望むだけでなく、みんなを支える医療制度という仕組みの中で生かされていることを知るの大事なこと。そのうえで、シテイスンシップ（社会の一員としての意識）を育てていかなければいけませんね。

\*インフォームド・コンセント…治療法などについて医師から十分な説明を受けた上で、患者さんが正しく理解し納得し、同意するというシステム。

西能みなみ病院

通所リハビリ「みなみ」平日利用枠さらに拡大

西能みなみ病院に併設している介護保険を利用する短時間型デイケア「みなみ」のご利用枠を、7月1日より拡大いたします。

●毎週月曜・金曜日

・13時30分～15時

・15時15分～16時45分の二枠

それぞれの利用者にあたりハビリテーションを提供します。見学のご依頼など、お気軽にお問い合わせください。

西能みなみ病院 tel: 076-428-2373 担当: 竹林、颯田(けんた)



▲骨密度測定が人気でした

5月10日(土)、西能病院にて「看護の日」のイベントを開催しました。たくさんの方の地域の皆さまにおいでいただき、会場は大盛況でした。今後も地域の皆さまとふれあう機会を作っていきたいと思っております。

西能病院・西能クリニック

看護の日イベントは大盛況でした

みどり苑

生体情報モニターを寄贈いただきました



みどり苑に入所されていた吉野利子様(故人)より、生体情報モニター2台をご寄贈いただきました。入所者の皆さまの安全な療養生活に役立てたいと思っております。吉野様のご厚意に心より感謝申し上げます。

通所リハビリ専用の運動コーナーができました

みどり苑のフロアのリニューアルに伴い、リハビリ機器を新しく導入しました。足の筋力・耐久性を強化する「レッグプレス」と「エアロバイク」、手や腕の筋力を強化する「ロイニング」、全身運動機器の「ニューステップ」の4台が入りました。これまで以上に楽しくリハビリに取り組みしましょう。



みどり苑

全国介護老人保健施設大会にて奨励賞受賞

昨年開催された「第24回全国介護老人保健施設大会 石川in金沢」で発表された坂井重紀栄養管理科長の演題「認知症で摂食障害があるご利用者に食べていただく工夫」が奨励賞に選ばれました。認知症高齢者の方々、食事内容や食べる環境などを工夫することで、さまざまな障害があっても自分らしく食事ができるようになり、そのことが認知症の予防やリハビリになることを発表しました。今後も栄養面からのサポートに取り組んでまいります。



坂井重紀 栄養管理科長

西能病院 西能クリニック 地域連携リーダー 社会福祉士 横井 勝聡さん

前号の表紙を

見た時にはすくなく嬉しかったです。海軍兵学校の五つの訓戒「五色」にちなみつけられた「五省会」。海に関する言葉として「ようそろ」が良いのではないかと思ひ、提案しました。「このまますすく前進せよ」という意味の通り、五省会が地域の皆さまとともに、前向きに元気に歩んでいけたらいいなと思ひます。

みどり苑

納涼祭を開催します

食べ物の屋台やゲームコーナーなどをご用意して、皆さまのお越しをお待ちしております。

●8月2日(土) 16時～18時



幻の西瓜 富山県産「特産の匠」 松田久男

告知

五省会

「幻のスイカ」今年も元気に育っています

富山市婦中町で60年以上にわたる西瓜を栽培する松田久男さん(86歳)。2年前から五省会の患者さんに自慢の西瓜を届けてくださっています。長年の研究による栽培法で作られる松田さんの西瓜は、サクッとジュシーな歯応えと糖度14～15度の抜群の甘さが特徴。評判は口コミで広がり、全国からネット注文が殺到。店頭には並ぶことのない「幻のスイカ」と呼ばれています。また25年前から中国でも栽培指導を行い、県の日中友好協会常任理事としてもご尽力されています。「食べてくれた人に喜んでもらうことが元気の源。今年も皆さまにお届けします」と松田さん。皆さま、ぜひお楽しみください。



西能みなみ病院から「シルバーホーム 呉羽あいの風」に入居された たてのいきょうこ 立野井京子さん

五省会から他の医療機関や施設に移られた方をスタッフが訪ね、その方の近況と施設をご紹介します。

シルバーホーム 呉羽あいの風さん



富山市野々上340番地

今回訪れた「シルバーホーム 呉羽あいの風」は、今年5月にオープンしたばかりの、サービス付き高齢者向け住宅です。安心の料金体系で、介護度の低い方でも必要なサービスを受けることができます。



「京子さんのステキな笑顔が見られてとても嬉しかった! あまちゃんにとっても素敵な時間だったね!」

ゆるキャラ GOSEIくん

京子さんが入居を決めた理由は、息子さんのためにも元気でいたいから。以前体調を崩した際、息子さんは3ヶ月間の介護休暇をとった。息子さんは心配をかけたくないから、お食事や日常生活のお手伝いをしてくださることに住むことにしたの」と京子さん。今はまだ腰の調子がよくないので部屋にいらることが多いのですが、猫の写真付きカレンダーや可愛らしいクマの人形など、息子さんが持ってきてくれた癒しグッズに囲まれて、ゆっくりとした時間を過ごしています。「腰が良くなったら、併設されているテニスコムセンターで身体を動かせたらいいな」ともお話ししてくれました。

最後は、あまちゃんに「病院職員の皆さまによろしくね〜」とびきりの笑顔で手を振ってくださいました。

明るくおちやかな性格で、西能みなみ病院職員にも大人気だった立野井京子さん。「あまちゃん」こと天池真梨子さん地域連携室が訪ねました。



明地 兼二さん 五省会 施設管理統括責任者

「デスクの上に棚が欲しい」「壁の傷を直してほしい」など、職員からの要望に応え施設を快適な状態に維持するため、毎日細かいところまでチェックしていく明地さん。五省会4つの施設を定期的に巡回し管理しています。防災士としての資格をもち、休日には地元富山県射水市の保育園や幼稚園をまわり、防災についての絵本の読み聞かせを行います。

「地震がくるとどうなるのかな?」「電気が使えないとどうなるのかな?」と一人一人に語りかけるように話す明地さん。



ON ショーンは欠かせません。



OFF 地盤のとき、机の下に潜る訓練をする幼児。

趣味は「木版画」



毎年木版画の年賀状を作っています。

地さんに、子どもたちは真剣な表情で聞き入っていました。防災士の活動をするなかで、病院と地域とが助け合うことの大切さを強く感じているようで、「普段から地域に密着した活動を行い、ご近所の皆さまの顔を分けるようにしたい。利用してくださる皆さまにとっても、居心地の良い場となるような施設管理をしたいです」とお話ししてくださいました。取材中、患者さんや地域の方、病院職員の方々と愛おしく見つめる明地さんの表情がとても印象的でした。

<http://www.sainouhp.or.jp/>

担当医は都合により変更になる場合があります。  
ホームページ上の「外来診療スケジュール」にて  
休診・代診などの情報をご確認ください。

整形外科センター

# 西能クリニック

富山市高田 71 番地 1 ☎076-422-1551

再診予約専用ダイヤル

整形外科 ☎076-422-1552  
リハビリ ☎076-422-1553

電話予約：月～金

午前 8:30～12:00  
午後 1:30～5:00

H26.4月から  
土曜日も交替制  
になりました。

	平日診療						休日診療	
	受付時間	月	火	水	木	金	土・日・祝	
整形外科	午前 8:30～11:30	●市村 和徳 ●信清 正典 ●青木 雅人 ●西能 健	●山田 均 ●橋口 津 ●堂後 隆彦 ●御旅屋 宏史	●山田 均 ●信清 正典 ●橋口 津 ●川口 善治 (9:00～)	●山田 均 ●橋口 津 ●仲井間 憲成	●山田 均 ●信清 正典 ●堂後 隆彦	午前 8:30 ～ 11:30	交替制
リハビリ テーション科	午後 3:00～5:00	●山田 均 ●御旅屋 宏史	●信清 正典 (16:00～)	●山田 均 ●市村 和徳 ●松下 功	●山田 均 ●堂後 隆彦 ●御旅屋 宏史	●山田 均 ●青木 雅人	午後 1:30 ～ 4:30	交替制
	午後 5:00～6:30	●堂後 隆彦	●信清 正典	●松下 功	●橋口 津	●青木 雅人		
リウマチ科	午後 2:00～6:00			●松下 功				

★午後  
5:00～6:30  
こちらの時間帯は、診療・  
リハビリとも完全予約制  
となっております。

## 西能病院

富山市高田 70 番地 ☎076-422-2211

	受付時間	月	火	水	木	金
内科	午前 8:30～11:30			●松井 祥子 (～11:00)	●森田 弘之 (11:00～)	●大黒 正志
	午後 3:00～5:00	●森田 弘之	●森田 弘之	●森田 弘之	●森田 弘之	●芦澤 信之
麻酔科	午前 9:30～11:30		●増田 明 ★予約制 (顔面・顔顔瘻瘻外来)			



## 西能みなみ病院

富山市秋ヶ島 145-1 ☎076-428-2373

介護老人保健施設

### みどり苑

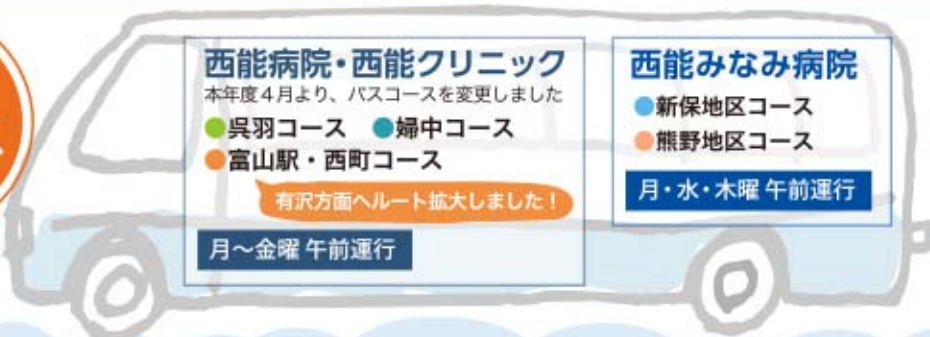
富山市秋ヶ島146-1  
☎076-428-5565

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00～12:00						
整形外科 リハビリ テーション科	●森川由基	●市村和徳	●市村和徳	●森川由基	●市村和徳	整形外科 リハビリ 再診のみ
内科	●石原元	●森本茂人	●石原元	●石原元	●姫野太郎	●石神慶一郎

短時間型通所リハビリテーション 毎週月～金 午後 (7月1日～)

- 入所サービス
  - デイケア (通所リハビリテーション)
  - ショートステイ ●居宅介護支援事業所
- ボランティア募集  
【時間】月・火・木・金の午前・午後  
【内容】入浴後のドライヤーかけ、  
利用者の活動サポート、話し相手

無料  
送迎バス



### 西能病院・西能クリニック

本年度4月より、バスコースを変更しました

- 呉羽コース ●婦中コース
- 富山駅・西町コース

有沢方面ヘルート拡大しました!

月～金曜 午前運行

### 西能みなみ病院

- 新保地区コース
- 熊野地区コース

月・水・木曜 午前運行

自由乗降です。  
バスがきたら  
手をあげて合図を  
してください。

運行ルートや  
発着時刻は、  
ホームページまたは  
受付でおたずね  
ください。

### 編集 後記

今回の  
ふきだし

第2号、編集委員が知恵絞。(Y.I) ようそろ次号もお楽しみに～。(T) 無事故で楽しい海水浴を!(Y) 本号もほっこりな話題盛りたくさんです。(A) ゆるキャラ誕生しました!(N) 鼎は古代中国の三本足の祭器です。(H・K) 飼っている亀の食欲が最近すごい。(H.I) 今年もホテルがきれいでした♪(M・K) マイカー満杯のスイカ(S) 読者のみなさんのご意見感想お待ちしております。(T・S)

編集：ワールドリー・デザイン

★次号より、五省会職員の皆さんから表紙の写真を募集します。奮ってご応募ください!

